

複雑化する基幹システムの「ジョブ管理」を再考！

～アシストの2つのアセスメントサービス～

■資料概要

今、ジョブ管理システムのあり方を根本的に見直す企業が増えています。システム基盤のクラウド化やマルチベンダー化が進む中で、それに対応し得る「ジョブ管理」が求められているためです。

システムが進歩・複雑化する中、基幹システムを支える「ジョブ管理」はどうあるべきでしょうか？

本資料では、**システム運用の概況を整理するとともに、既存の「ジョブ管理」を見直して、コスト削減と安定運用を実現するアシスト独自のアセスメントサービス（2種類）についてご紹介**。お客様事例を交えて、各サービスのメリットを具体的に記載しました。

※この資料は「ZDNet Japan」へ掲載されたホワイトペーパーです。

■目次

1. 待ったなし！見直しが必要となってきた既存のジョブ管理システム
2. 様々な業種で利用されるアセスメントサービス
事例①：株式会社荏原製作所様
事例②：株式会社ベルーナ様
3. ジョブ管理基盤を見直し、コスト削減と安定したシステム運用を推進する2つのアセスメントサービス

資料は必要情報のご入力後、すぐにダウンロードいただけます。

ぜひお役立てください。

資料をダウンロード ▶



アシスト